

埼玉県議会自民党議員団 なかやしき慎一 第13回 県政報告会



平成29年6月12日 上尾道路、新大宮上尾道路の視察 石井国土交通大臣と
【上尾市UDトラックス工場周辺の新大宮上尾道路終点部（首都高速道路の延伸）】

平成29年7月29日

平成29年度所属委員会等



常任委員会	福祉保健医療委員会委員
特別委員会	少子・高齢福祉社会対策 特別委員会委員長
特別職	図書室委員会委員 予算特別委員会委員
執行機関付属機関	埼玉県社会福祉審議会委員
自民党議員団役職	幹事長代理
	県政調査費管理委員 選挙管理委員会委員
	3期 育成会会長

平成29年度当初予算案



未来への投資

・希望・活躍・うるおい

県民が希望を
持てる
社会

- ・人口構造の変化への挑戦
- ・強い埼玉県経済
- ・地域の安心・発展

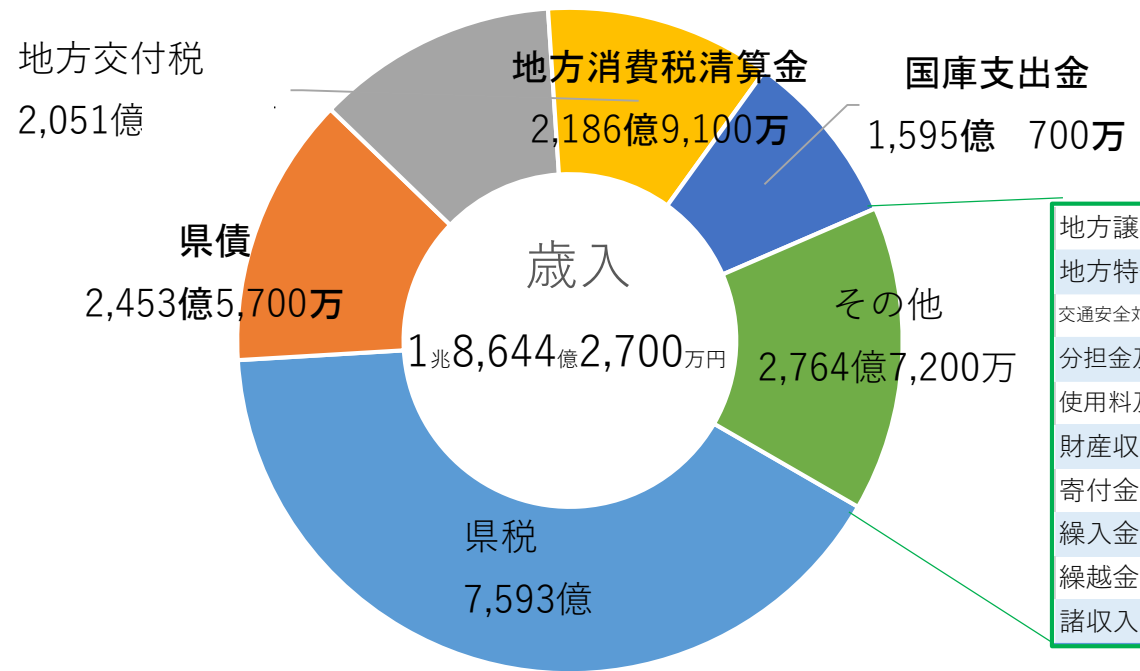
一般会計

1兆8,644億2,700万円

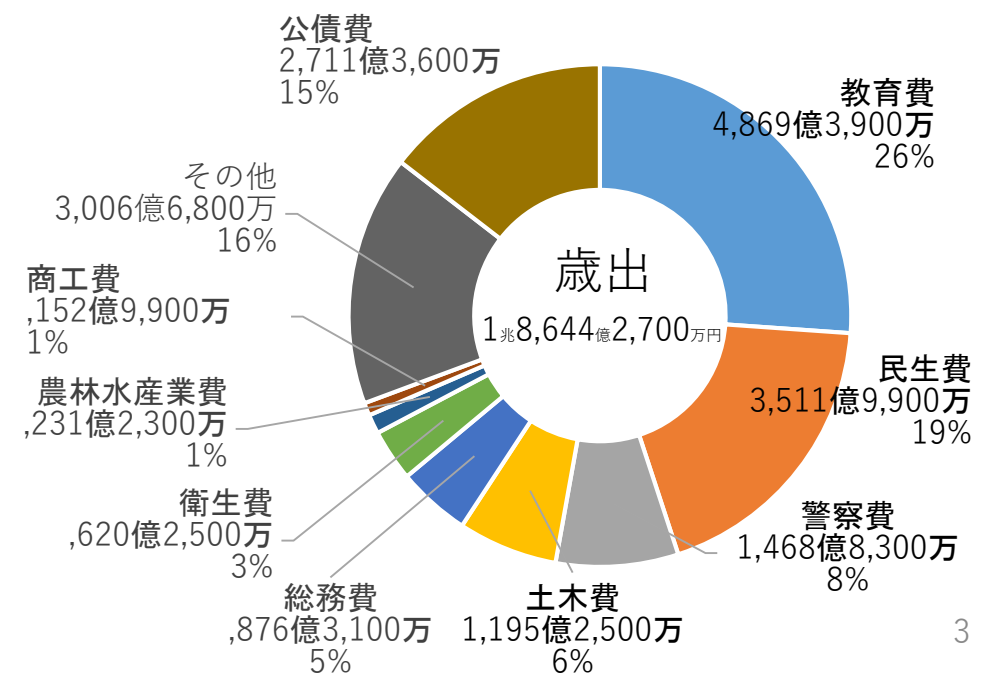
(前年度比△0.9%)

全会計合計 2兆7,371億3,899万9千円

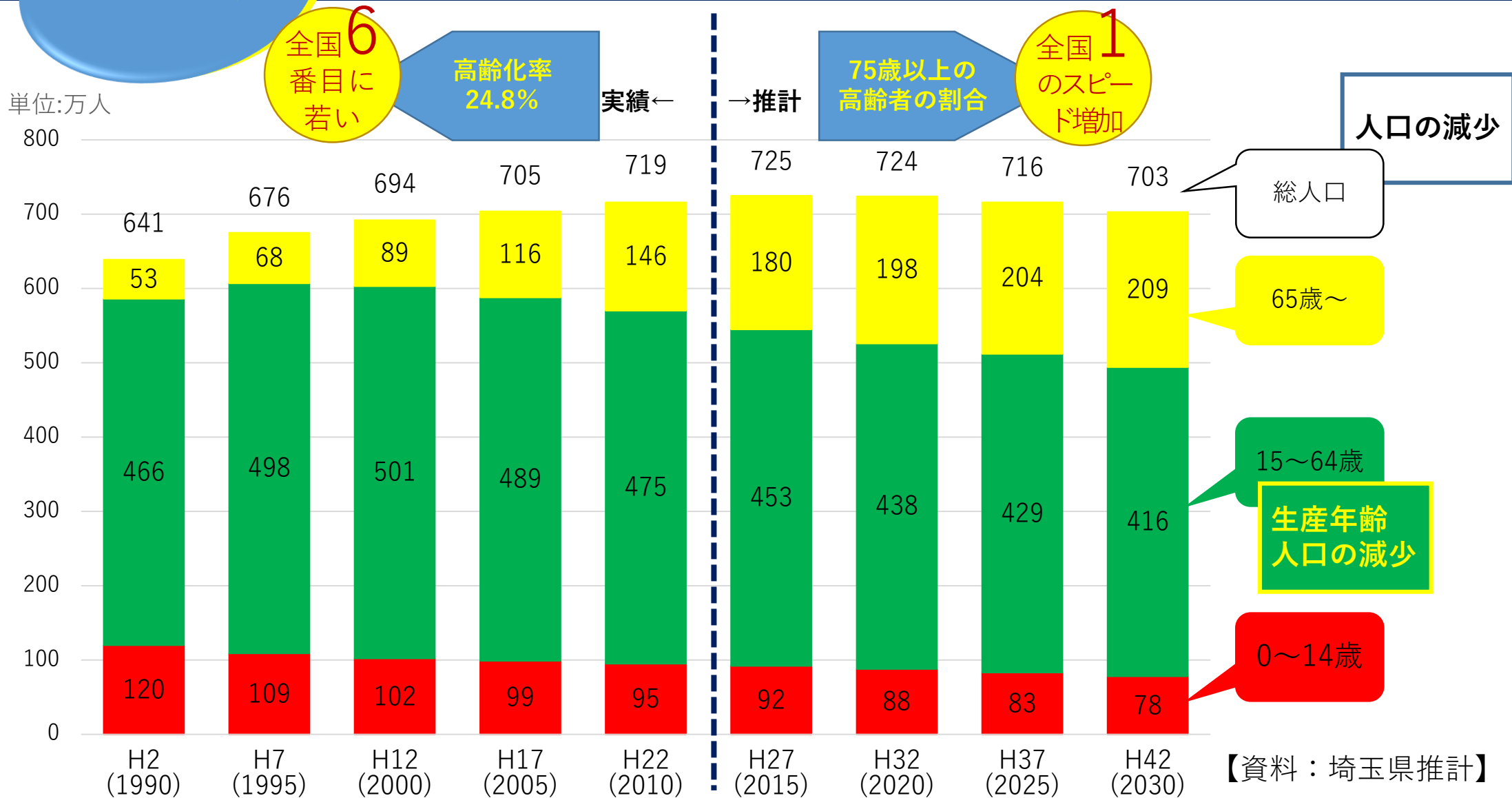
(前年度比△2.6%)



地方譲与税	978億3,800万
地方特例交付金	37億3,900万
交通安全対策特別交付金	17億5,100万
分担金及び負担金	28億1,700万
使用料及び手数料	287億8,800万
財産収入	80億7,200万
寄付金	1億4,800万
繰入金	983億4,300万
繰越金	5億0,000万
諸収入	344億7,500万



少子高齢化推移



平成29年度当初予算 自民県議団要望の政策を推進

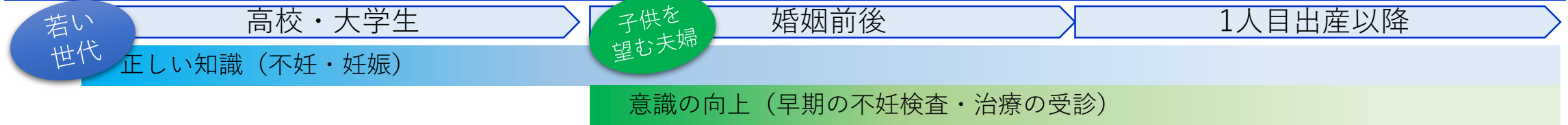
出産・子育て支援①

新規 ウェルカムベイビープロジェクトの推進

1億9,600万円

ウェルカムベイビープロジェクト

【基本方針】 1.『より早く』 2.『よりきめ細かく』



より早く

- 普及啓発冊子の徹底活用
 - 新** 県内高校 2、3年生 全員に配布
- 出前講座の拡充
- 新** SNS等を活用した若い世代への普及啓発

- 新** 婚姻届出時にダイヤモンド☆ユカイ氏のカードを配布
- 新** こうのとり健康推進事業
 - 43歳未満の夫婦を対象に不妊治療費を助成 (2万円)
 - 県10/10 (44市町村)
- 新** 早期不妊治療費助成
 - 35歳未満の夫婦に特定不妊治療に上乗せ助成 (10万円)
 - 県1/2 : 市1/2 (43市町村)

各種イベントへの出展による普及啓発

県こうのとり大使

きめ細かく

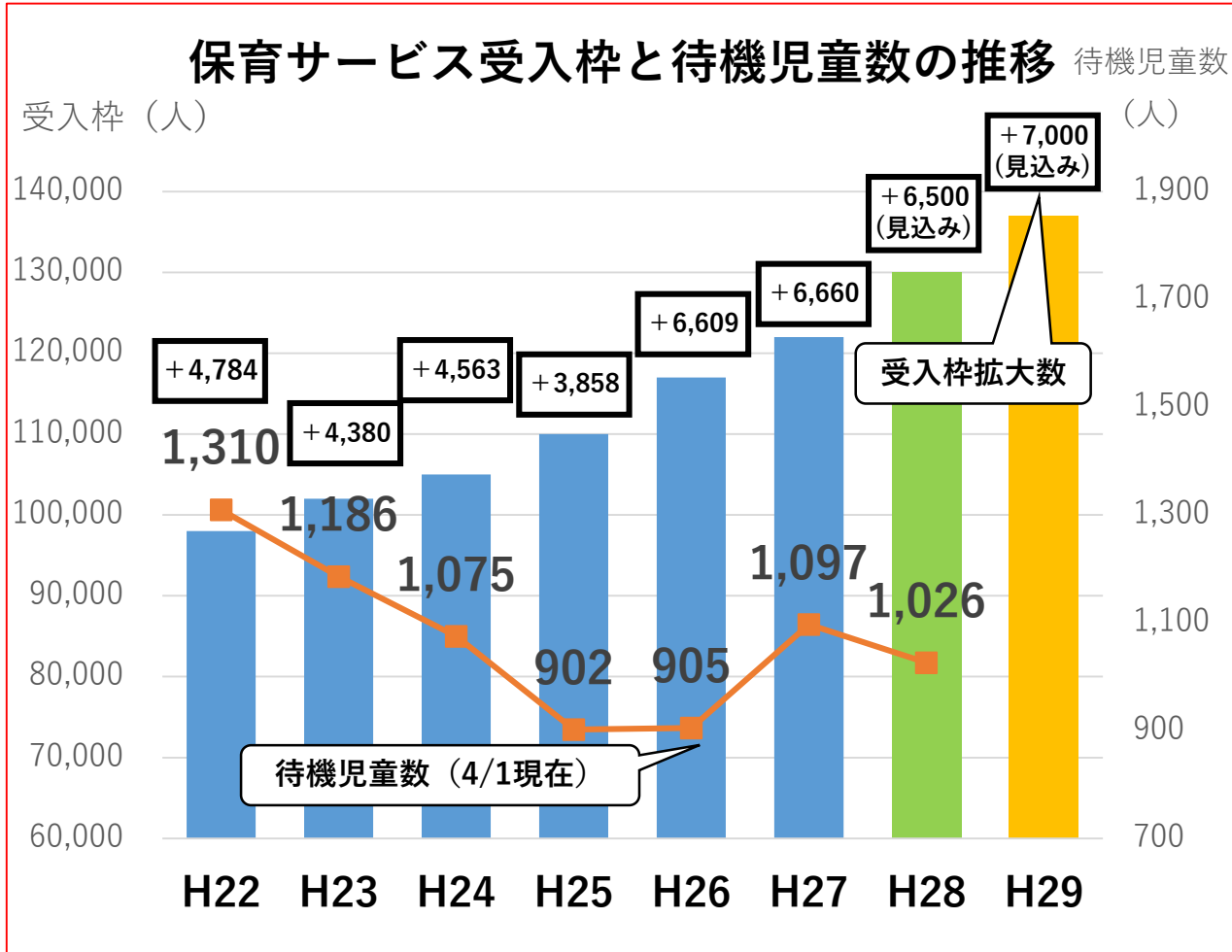
- 相談事業の充実 (電話相談の土・夜間の延長)
 - 新** 2人目以降特定不妊治療費の助成
 - 2人目以降は国の回数制限 (6回) を超えて助成

その他 機運醸成のための広報の実施 (**新** 九都県市との連携)

出産・子育て支援②

保育所待機児童の解消を図るために受入枠を拡大

60億1,300万円
(他部局予算含む)



◆ 事業概要

施策名	内容	予算額	受入枠 H29当初	受入枠 H28当初
保育所の整備	安心こども基金 (又は交付金) による 保育所整備等	14億4,676万	5,105	4,299
幼稚園との連携	幼稚園における保育の 促進等	18億6,632万 (6億7,508万)	30	30
認定子供園の整備	幼保連携型認定こども園 等の整備	17億6,679万	974	915
企業との連携	企業内保育所の促進	(9,519万)	130	230
低年齢児保育の促進	小規模保育事業等の 整備・拡充	1億6,241万	761	1,026
合計		52億4,228万	7,000人	6,500人

※ () は他部局予算

子育て世代の生活応援①

新規 多子世帯への住宅支援

3億1,300万円

埼玉住まいる子育て応援プロジェクト

■ 多子世帯向け新築住宅取得支援事業

補助対象住宅：子育て応援住宅認定を受けた**新築分譲住宅**

◇認定基準

- 【ハード】子供の成長や安心・安全に配慮した間取り
(例：対面キッチン、緩やかで安全な階段)
- 【ソフト】子育てサービスや子供向けイベントの実施
など(例：保育園等の送迎サービス)
- 【立地】周辺の子育て支援施設の数や距離
(例：保育園、公園が近くにある)

- ◇戸建住宅 床面積100㎡以上
かつ敷地面積110㎡以上
- ◇マンション 4LDK以上
または住戸面積80㎡以上

補助額
最大50万円



補助件数
500件

■ 多子世帯向け中古住宅取得・リフォーム支援事業

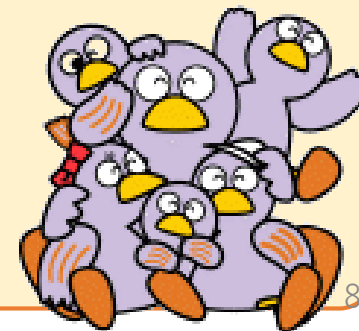
中古住宅取得
補助額
最大40万円

リフォーム
補助額
最大5万円



補助件数
400件

中古住宅取得
+リフォーム
補助額
最大50万円



多子世帯



18歳未満の
子ども3人以上



子育て世代の生活応援②

新規 私立学校における教育費負担軽減のための助成

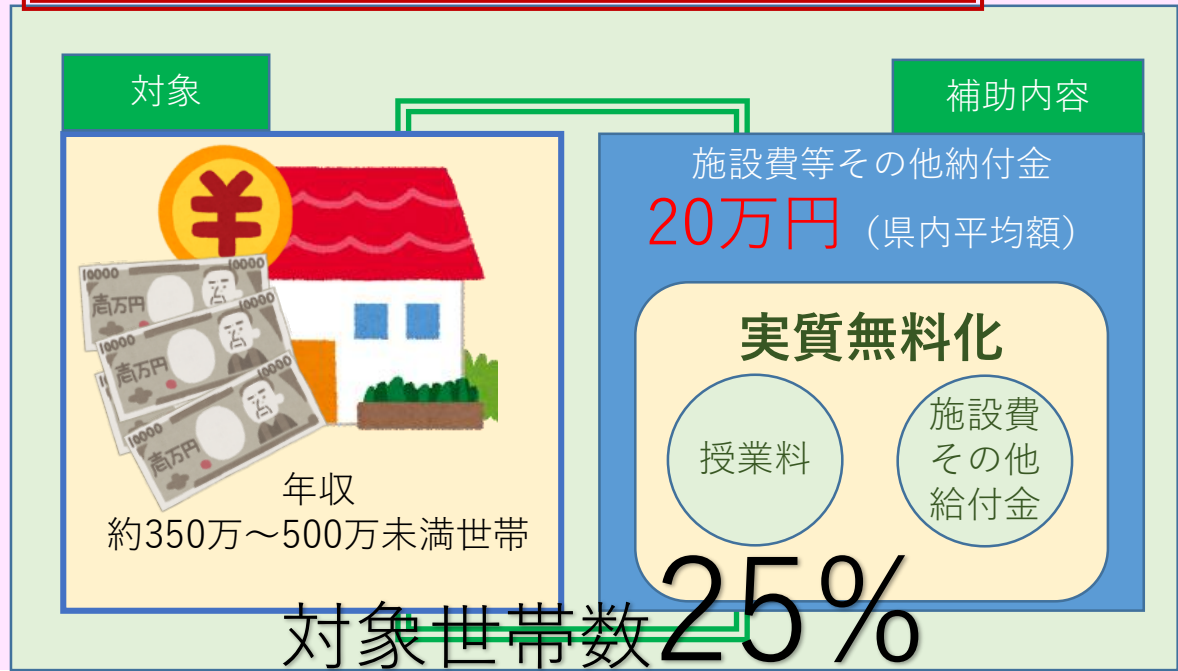
120億5,800万円
(全体125億3,600万円)

28年度実施予算

私立学校における教育費負担軽減のための助成 111億800万円

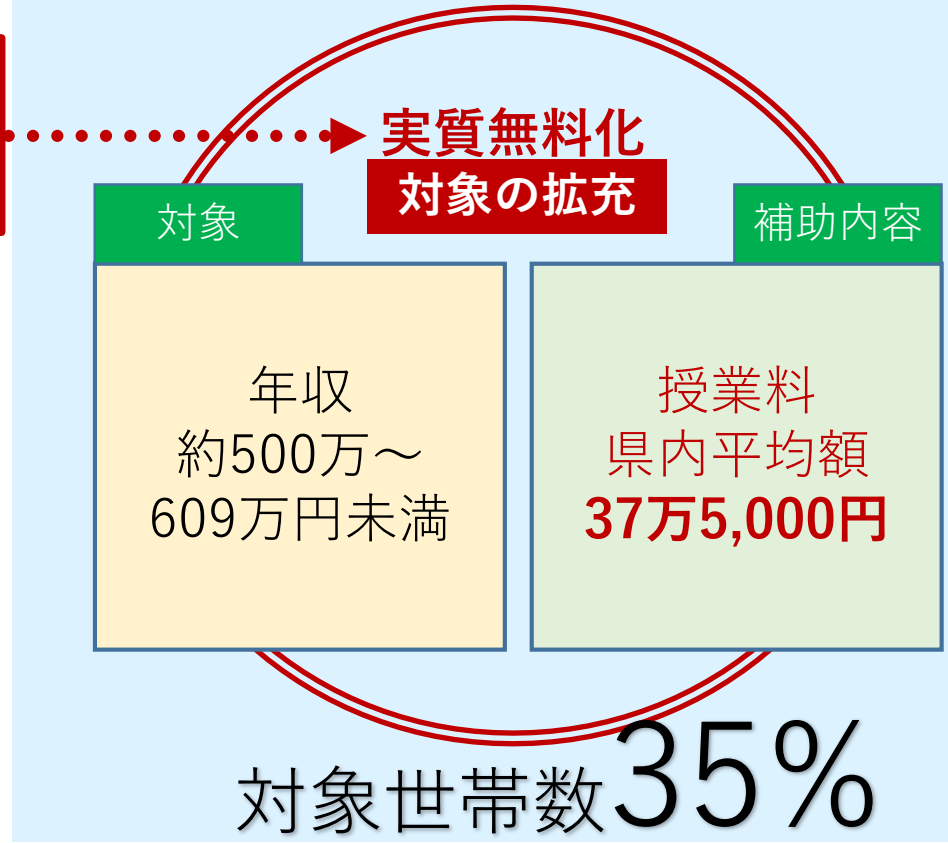
- ◆ 園児・児童・生徒のいる世帯が一定の要件を満たした場合に授業料を助成
- ◆ 高等学校は**全国トップレベル**の**父母負担軽減**事業補助

トップレベルの補助を継続



29年度予算

- 私立学校父母負担軽減事業補助
 - 高等学校：授業料の実質無償化を拡大



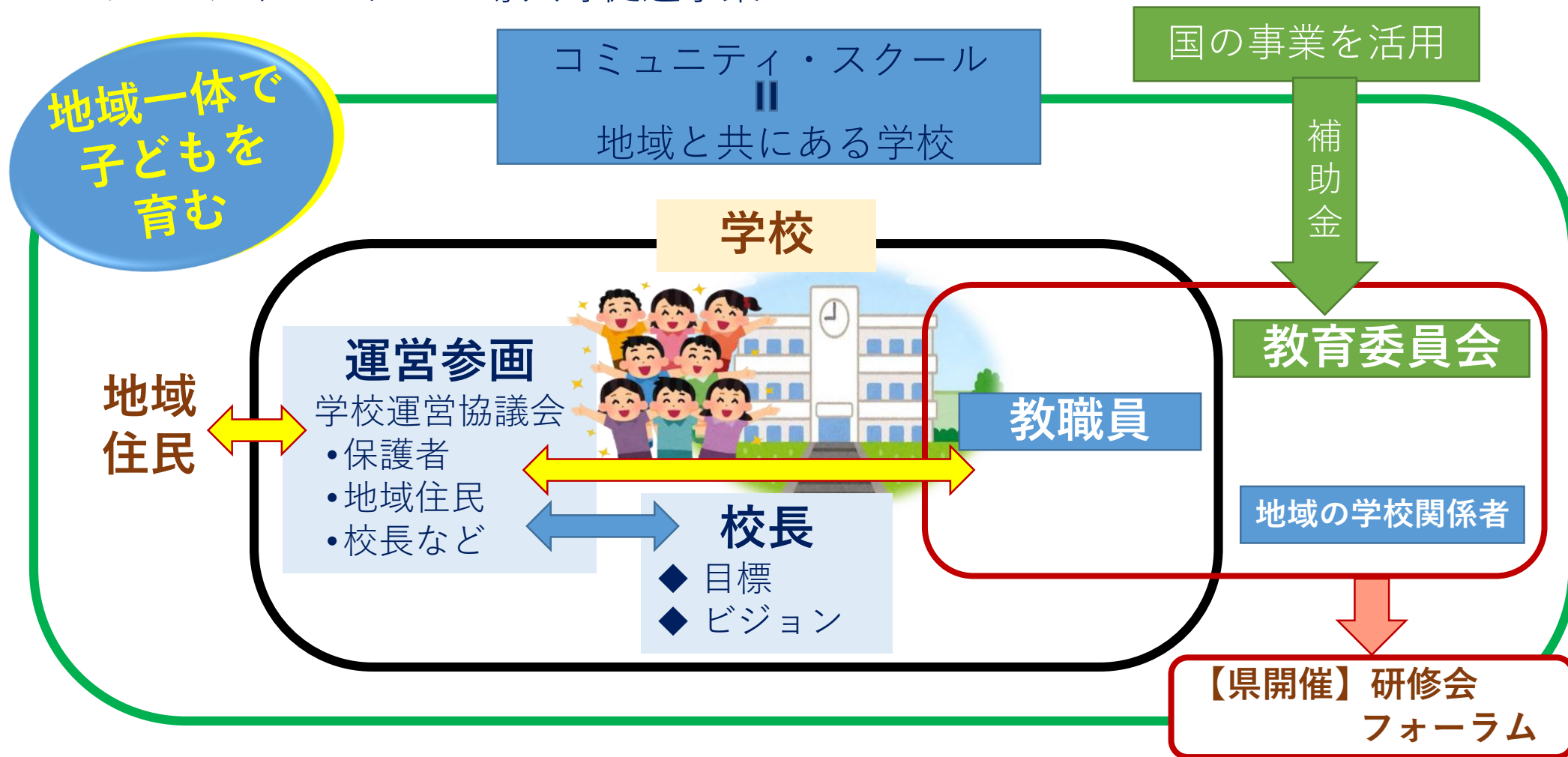
子育て世代の生活応援③

新規

コミュニティ・スクールの推進

1,100万円

- コミュニティ・スクール導入等促進事業



元気なシニアを応援①

7,000万円

企業で「働く場」を拡大

■ シニア活躍推進宣言企業の拡大

【活躍の場】 28年度目標 300社

↓
29年度末 1,000社

新規 70歳雇用推進助成金の創設

(仮称)

- 70歳になっても働けるよう定年の廃止/引上げなどを行う企業を支援

①定年制の廃止

②定年の引上げ

(70歳以上)

上限 200万円

③継続雇用の延長

(70歳以上希望者全員)

上限 100万円

④継続雇用の延長

(70歳以上基準該当者のみ)

上限 50万円

新規 宣言企業のフォローアップと普及促進

シニア活用の
効果・課題
などの把握

アドバイザー
等の派遣
専門家派遣による課
題解決支援

新 企業向けセミナー
の実施

業界団体等と連携

○ 成果発表会開催

優れた取組を
他の企業へ普及促進



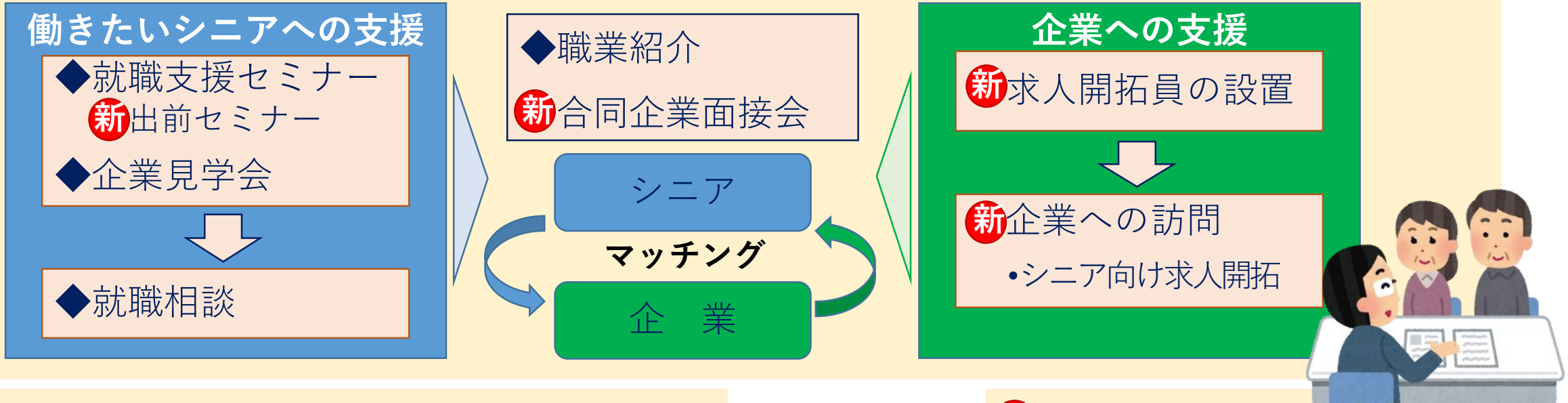
元気なシニアを応援②

新規

シニアへの就職支援

1億8,600万円

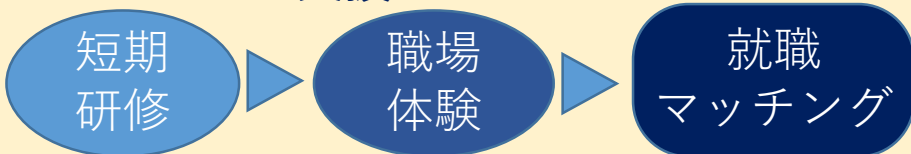
■ セカンドキャリアセンターによる就職支援



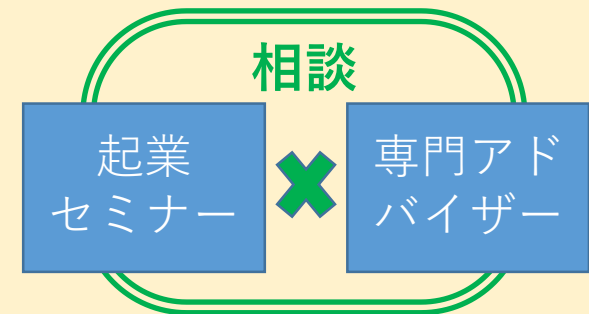
■ シニア向けインターンシップ等の実施

◆**新**職場体験の場の提供によるミスマッチを解消

● パッケージ支援



◆**新** シニア向け起業支援



元気なシニアを応援③

新規

シルバー人材センターへの支援

5,400万円

新 シルバー・ワークステーション（仮称）の設置

シルバー・ワークステーション（シルバー人材センター連合内）



- ホワイトカラー会員（経理・営業）受入
- 人材不足業界（介護・スーパー等）

企業開拓

新たな会員の発掘

- 退職予定者への働きかけ
- 人材発掘セミナー開催

アクティブシニア



マッチング

（目標延べ1,000件以上）

ニーズ
企業

シルバー人材
センター
連合

連携

地域の
シルバー人材
センター

『働く場』の拡大

■ 特色ある取組への支援

- 地域の問題解決・魅力づくりの取組⇒補助 上限500万円×3団体

■ シルバー人材センター連合への補助

- センター役職員/会員の育成等支援 上限1,900万円

地域経済の活力アップ①

地域商業の強化

1,500万円
(全体3,700万円)

新規 空き店舗ゼロプロジェクトの推進

商店街支援

■ 地域商業強化対策事業

- 地域商業をけん引する人材の育成
- 商店街集客アップ事業への補助金
※補助率 2 / 3 補助上限額30万円

まち
ゼミ

商店街
コンシェルジュ

新規 空き店舗ゼロプロジェクト事業

- 地域と連携した空き店舗対策

市町村と連携

地域商業
の強化

個店支援

■ 地域商業強化対策事業

- 個店経営ヒント集の作成
- 専門家による個別相談



地域経済の活力アップ②

新規 ものづくり人材の育成

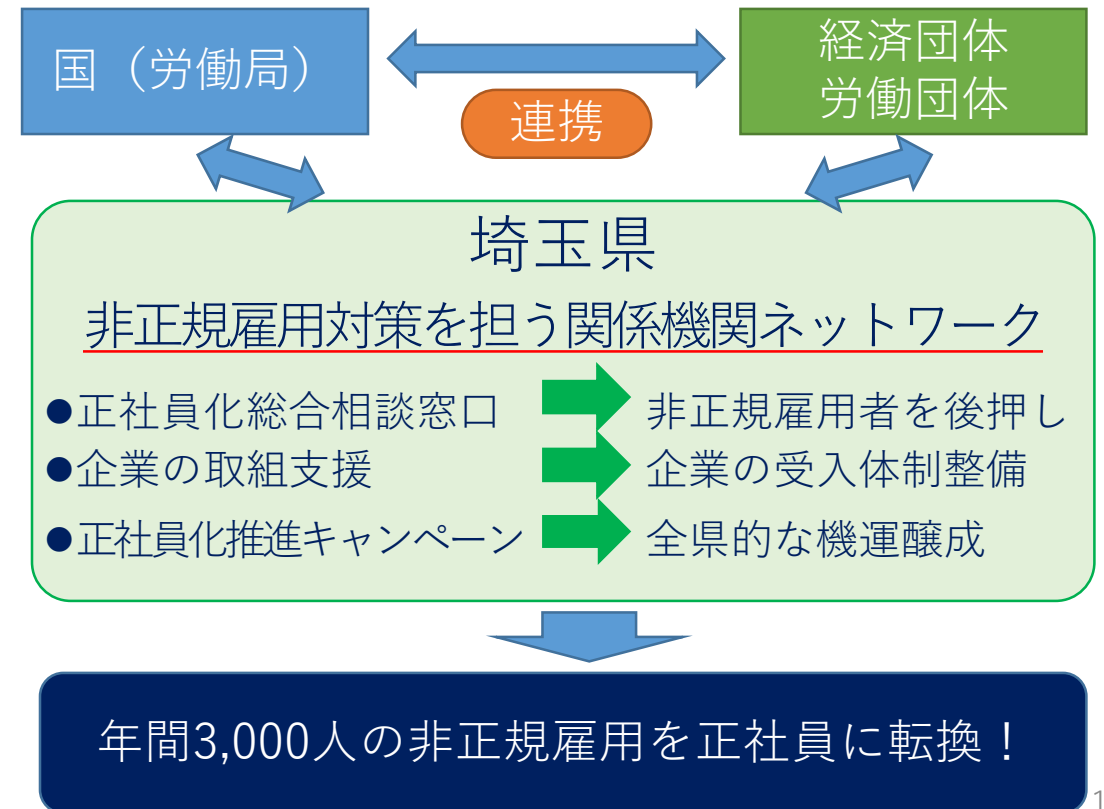
5,100万円

目的	対象者	事業内容	定員(人)
入職促進 裾野拡大	高校生	ものづくり最前線体感のため企業等へバスツアー実施	600
技能者の レベル アップ	若年技術者	技能五輪等の技能競技大会の活用	200
	県内中小企業従業員	技能検定合格に特化した訓練	200
先端産業 分野人材 育成	航空産業分野技能者	高度技術習得訓練	50
	県内介護施設職員	介護ロボット導入・活用の知識・スキル訓練	200
正社員 転換支援	製造業等非正規雇用者	ビジネススキル・ITスキル習得のためのキャリアアップ訓練	100

新規 非正規雇用者の正社員化プロジェクト

3,600万円

- 希望する人が安定した職と収入を得て生活できる社会の実現



先端産業の研究・開発推進

■ ナノカーボンプロジェクトの推進

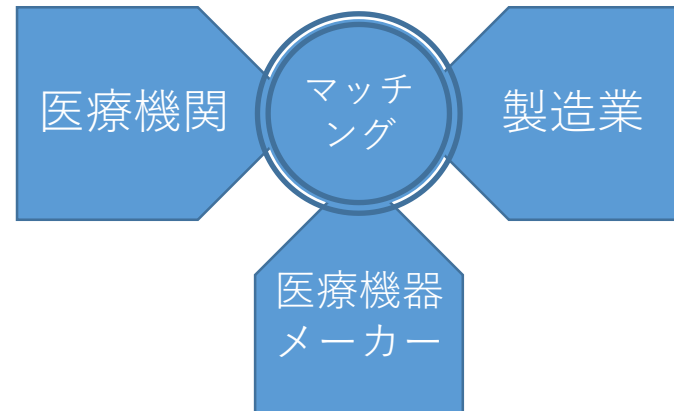
4億3,200万円

- 新** 大学・研究機関による技術説明相談会
 - 産業技術総合センター (SAITEC) による評価解析技術の開発
 - 新** 産学連携研究棟の成果品の展示・発表会の開催
- ・・・等

■ 医療イノベーションプロジェクトの推進

5億4,400万円

- 新** 医療機器の承認審査を行う (独) 医療品医療機器総合機構による出張相談会の開催
- マッチング



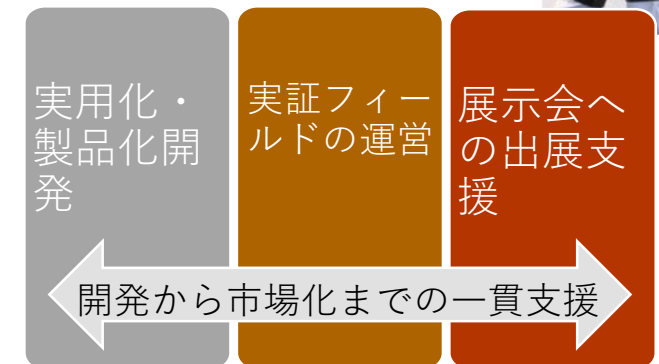
■ ロボットプロジェクトの推進

3億2,600万円(合算)

- 新** 介護ロボット導入・活用人材の育成支援等



- 一貫支援



命に優しい埼玉実現へ

新規 人と動物が共生する社会づくりの推進

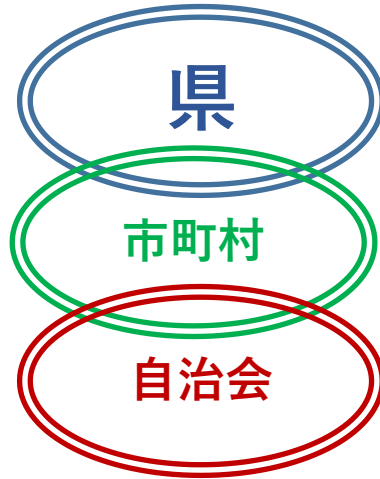
1,000万円

野良猫の子猫

繁殖抑制
の促進



譲渡の
拡大



H18年度(頭)
犬 3,605
猫 5,513

H27年度(頭)
犬 381
猫 1,324

H28年度(頭)
犬&猫 1,000未満
※埼玉県五か年計
画の目標

H35年度(頭)
犬&猫 500未満
※埼玉県動物愛護
推進計画の目標

埼玉県の殺処分推移

最終目標はゼロ

- 動物愛護団体 + 自治会等と連携したモデル地区での取り組み市町村へ

地域猫活動推進事業費

400万円

- 野良猫の不妊・去勢手術費用補助をする制度導入の市町村へ

新

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術活動推進事業費

200万円

- 彩の国動物愛護推進員が行う「野良猫の不妊・去勢手術活動」へ

新

彩の国動物愛護推進員活動補助事業費

200万円

- ボランティアの育成・支援
- 県の犬猫譲渡制度の広報強化

新

譲渡拡大事業費

200万円

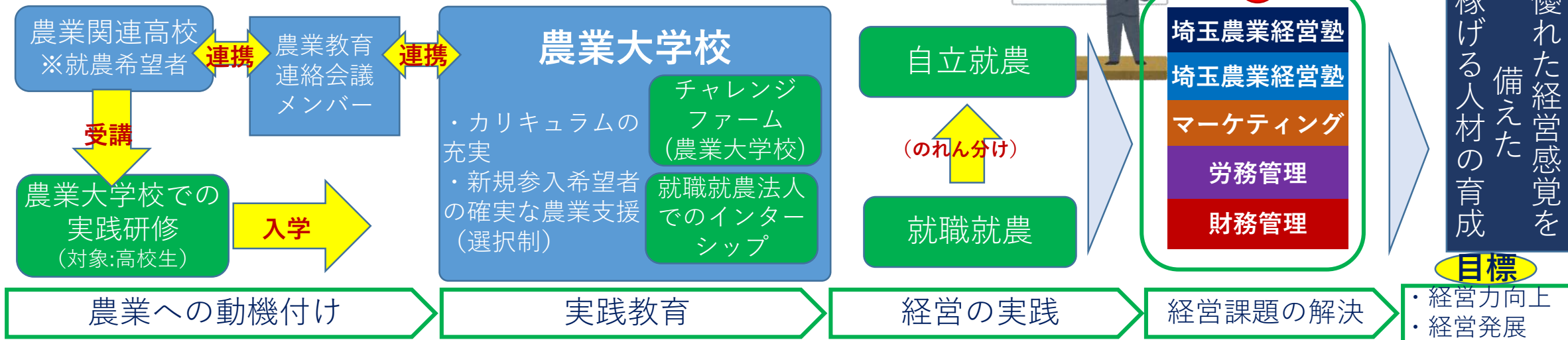
【彩の国ハッピーアニマルWAONカード】
利用金額の一部が、埼玉県が行う人と動物が共生する社会を目指した活動のために活用（寄附：利用額の0.1%を活用）
※イオンリテール(株)と(株)ダイエーの電子マネー



農業の担い手の育成

新規 優れた経営感覚を備えた稼げる人材の育成

1,300万円



多様な人材の確保に向けた支援

1,500万円

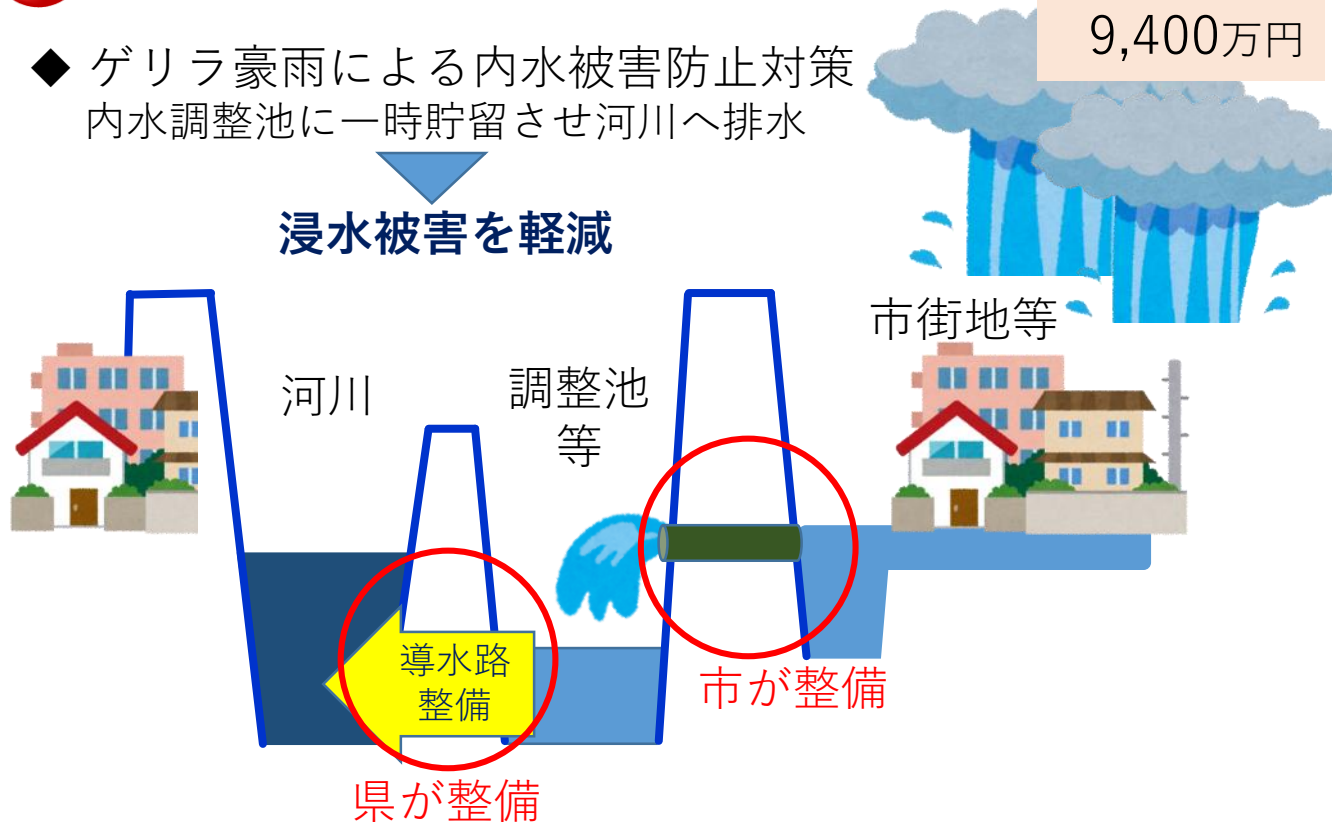


安心できる郷土を創造①

新規 調節池等を活用した内水排除対策

- ◆ ゲリラ豪雨による内水被害防止対策
内水調整池に一時貯留させ河川へ排水

9,400万円



平成29年度の取組

- 既存施設を活用した内水被害の軽減対策の検討（調査委託）
- 調節池の改良（導水路の整備等）

県

- 内水を処理する排水口の整備

市

新規 県有施設の防災力の強化

1億3,700万円

大規模災害に対する県有施設の整備

ライフライン途絶時・大雨浸水時における業務継続の可能性を高める

非常用発電機設置

停電時の対応に非常用電源を確保

電気室浸水対策

大雨による浸水時にも電気室が浸水しない対策

受水槽等耐震化

受水槽・高架水槽の耐震性の向上

生活用水の確保

安心できる郷土を創造②

新規

災害時医療体制の充実

3,300万円

● 災害時小児周産期リエゾンの配置

↓リエゾン…フランス語：連携/連絡

「小児」「周産期」の医療を「災害」時に、どうリエゾン（連携）するかという取組全体のこと

【役割】

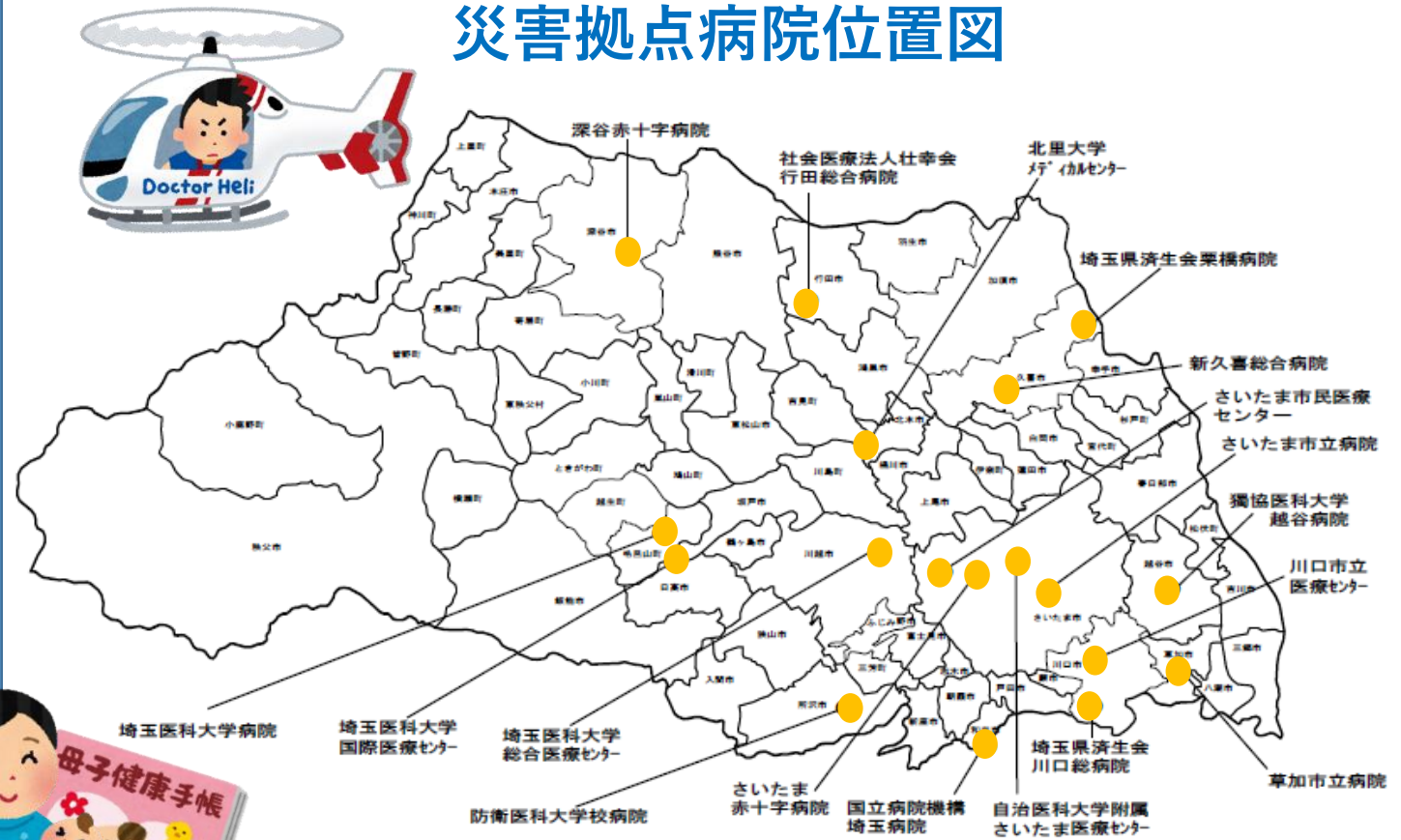
- 被災地での小児周産期医療のニーズの情報収集と発信
- 被災地外での小児妊産婦受け入れ体制の構築
- 平時の小児周産期医療ネットワークの構築、訓練
- 行政機関連携した災害時の小児や妊産婦にかかわる医療保健の課題解決

● 災害医療コーディネーター研修の実施

● 広域医療輸送体制の整備

● 航空自衛隊入間基地内に臨時医療救護所を運営＝高度医療資機材の整備

● 埼玉DMATの体制整備



安全なまちづくり

新規 交通安全施設の整備

38億5,300万円

安全かつ快適な道路交通
環境の整備…9億300万円

◆ 高齢者の交差点内での事故防止対策

- 信号機の歩車分離
- 信号機のバリアフリー化
横断秒数を延長する高齢者等感応化
- 信号灯器のLED化
視認性の向上による見間違い防止
- 横断歩道の補修



新規 運転免許証更新時の高齢者講習の受入枠の拡大

6,600万円

助成

- ◆ 高齢者講習室の増設・借り上げ
- ◆ 高齢者講習受講者用駐車場の借り上げ

受入枠の拡大

各教習所の空き状況・予約等の電話相談の充実

高齢者講習の長期受講待ちの解消

新規 駅ホームの転落防止対策の促進

1億7,600万円

【モデル事業分】

鉄道事業者のホームドア設置取組

対象駅：東武東上線川越駅

鉄道事業者の計画的なホームドア設置促進補助制度

対象駅：JR京浜東北線川口駅
西川口駅
東武東上線朝霞駅

ホームドア未設置駅

内方線付き点状ブロック整備促進

対象駅：東武東上線東松山駅ほか15駅

- 声かけ
- サポート方法ハンドブックの作成

ボランティアによる安全対策

未来への希望を拓く①

新規

埼玉スタジアム2002のおもてなし向上

21億8,400万円

大規模修繕

- 監視カメラ設備更新
- 外壁塗装
- 観客席交換



カフェテリア整備前



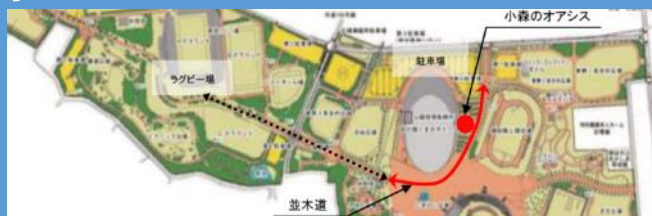
完成イメージ

新たな施設設備

- カフェテリア設置工事
- Wi-Fi等設置工事
- 北ゲート日除け設置工事

並木道等の整備

- ラグビー場までの観客動線



新規

熊谷スポーツ文化公園の整備

91億1,700万円 (29年度予算)

ラグビーワールドカップ2019に向けた会場整備

- 事業期間 平成28年度～平成30年度
- 総事業費 124億200万円
- 設備概要 常設スタンド 24,000席
- スケジュール



改修イメージ

工事箇所	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
新メインスタンド、サイドスタンド			完成【8月】	9月11日 ラグビーワールドカップ開催
既存スタンド改修				

【大会後の利用として】

国際試合・トップリーグの試合・日本代表選手の強化施設

未来への希望を拓く②

新規 ラグビーワールドカップ2019 開催に向けた準備

4億8,200万円

■ 2年前イベントの開催

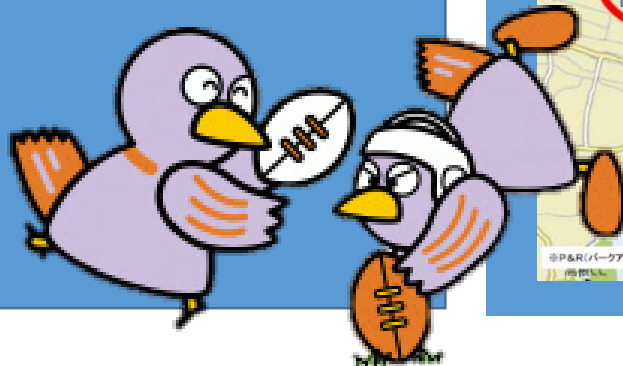


気運醸成
事業

- トップレベルの試合の誘致
- タグラグビー教室の実施



・・・等



新規 SAITAMAラグビーロードの整備

9億3,700万円（一部再掲）

外国人観光客
の来訪

円滑な
観客輸送

バス輸送ルー
ト等道路整備



P&R

(パークアンドライド)
自動車を駐車場に止め
バスに乗り換える

【輸送ルート】

- ① 県道熊谷館林線
 - ② 県道熊谷羽生線
 - ③ 県道太田熊谷線
 - ④ 県道青山熊谷線
- のバイパス整備と現道
拡幅

埼玉の魅力アピール

新規 埼玉観光・物産のブランド化の推進

8,300万円

新 埼玉観光のPR・県産品のブランド化・販路拡大の推進

- ・県産和牛ブランド統一
- ・狭山抹茶
- ・県産米彩のきずな定着
- ・観光農園

提携

★地産地消から海外新規販路開拓まで

埼玉県物産観光協会

新 全国ご当地うどんサミットin熊谷開催事業

熊谷市

連携

製麺関連
事業者

県産品
販路拡大

ラグビーワールドカップ2019に向けた観光客の誘致

新規 美術館・博物館のインバウンドおもてなし環境の整備

1億2,700万円

新 オリパラおもてなしミュージアム

郷土・歴史・文化を
誇りに思う心の醸成

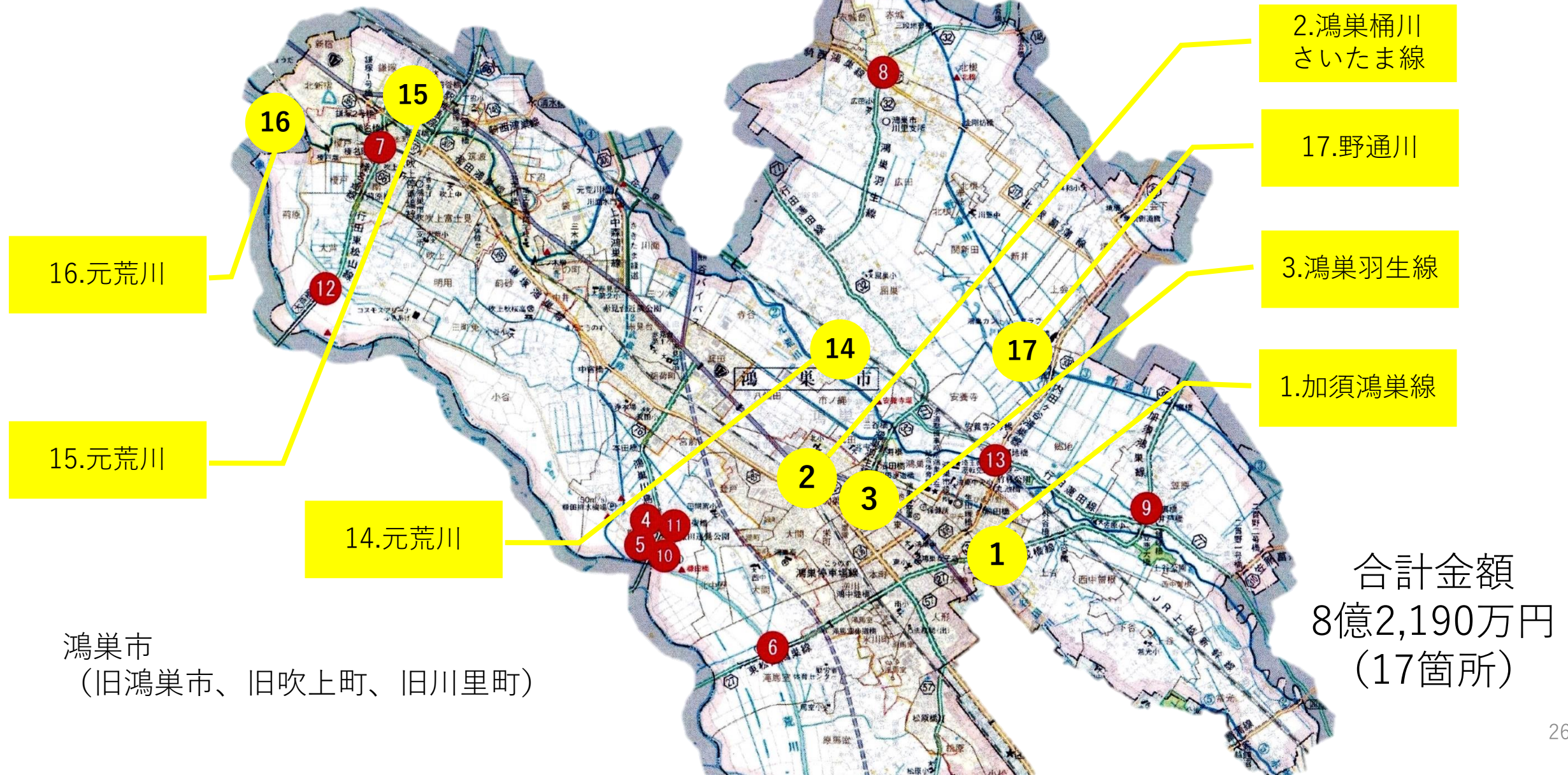
埼玉の魅力
の世界発信

★訪日旅行者へのおもてなし環境整備 6つの施設で整備改修等実施

- ・歴史と民俗の博物館（大宮区）
- ・さきたま史跡の博物館（行田市）
- ・嵐山史跡の博物館（嵐山町）
- ・近代美術館（浦和区）
- ・川の博物館（寄居町）
- ・自然の博物館（長瀨町）

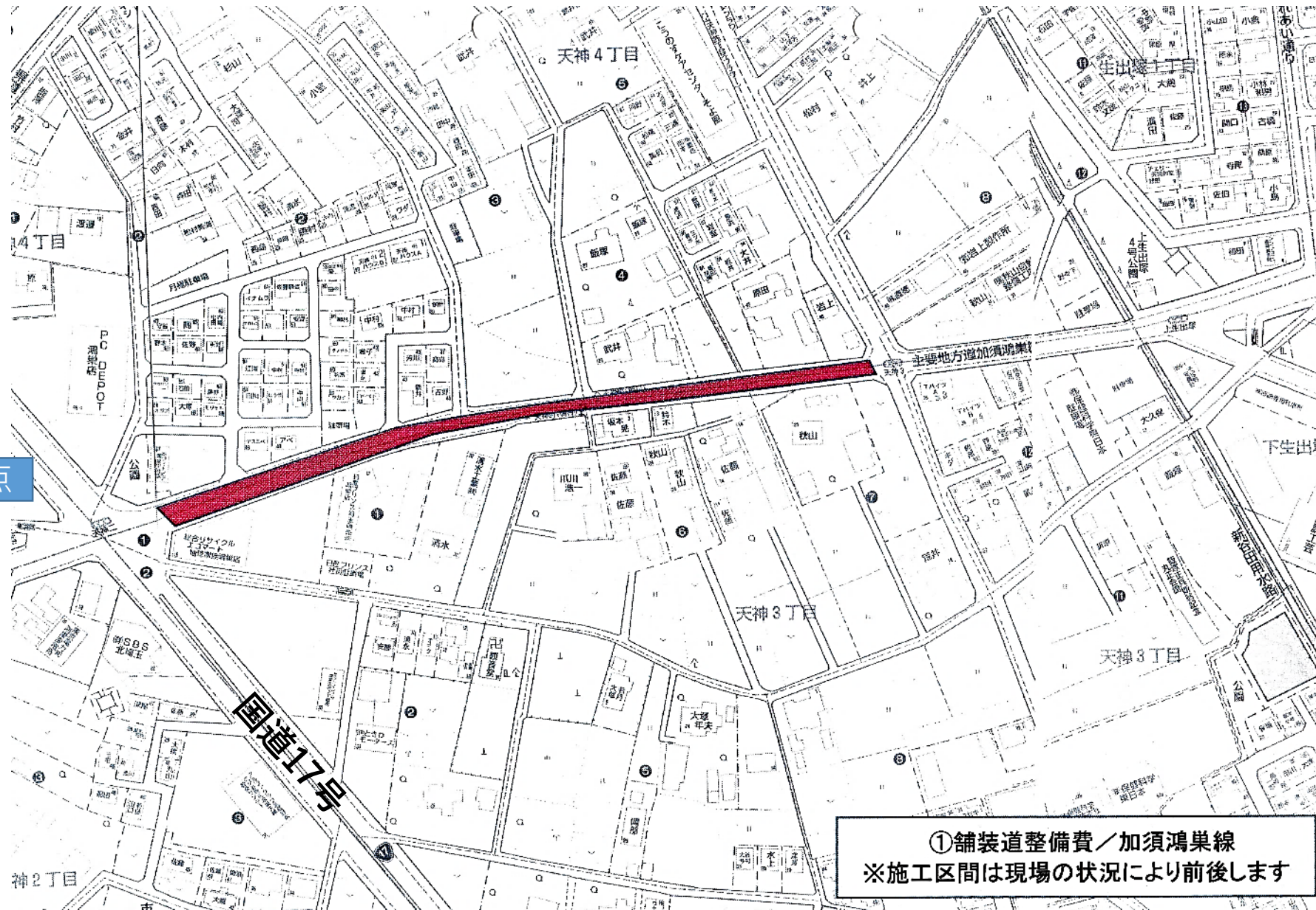
平成29年度当初予算案 市町村別箇所表(案)

平成29年度当初予算案該当箇所



① 加須鴻巣線 切削オーバーレイ ～舗装道路整備費～

2,200万円

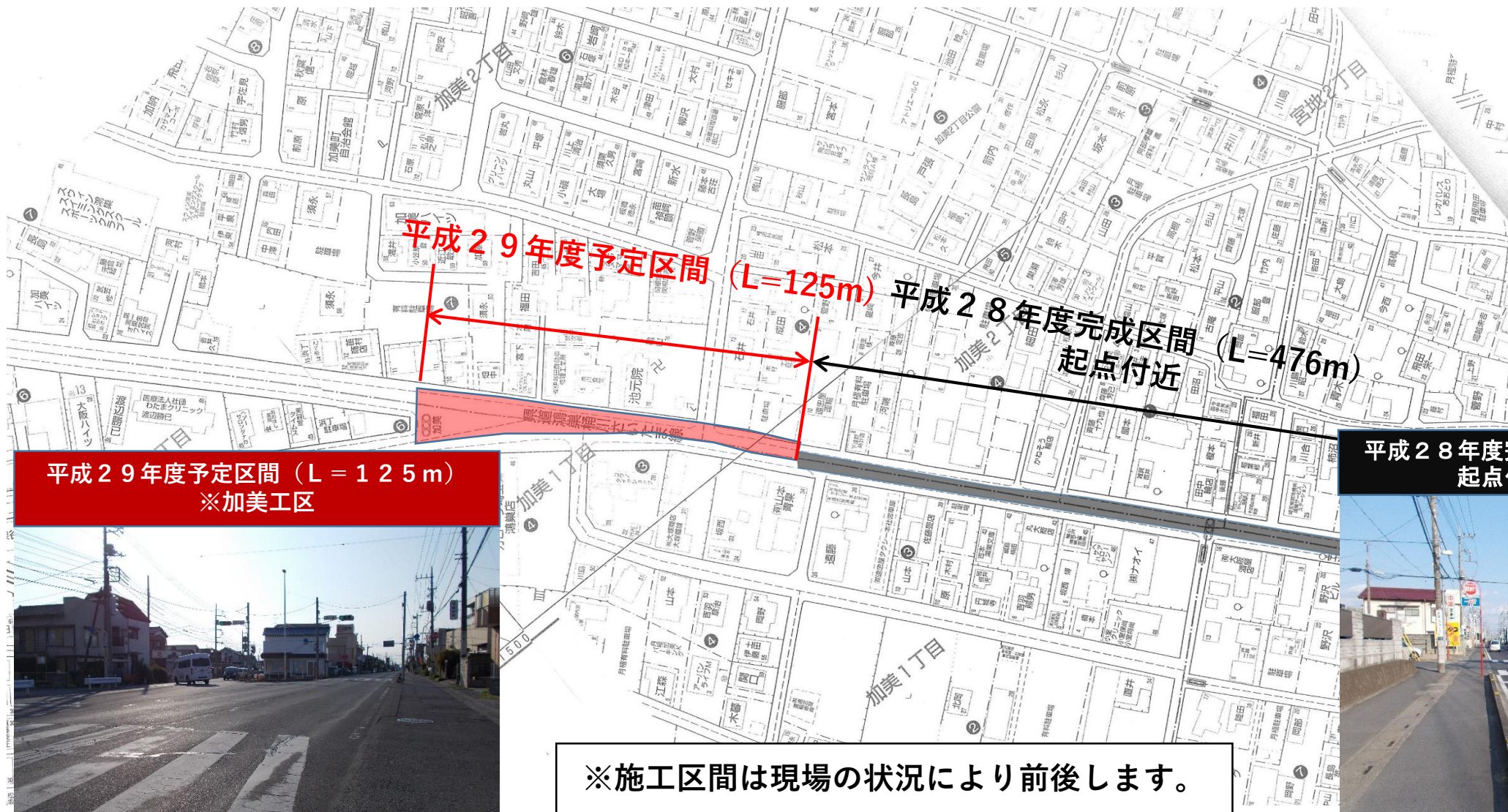


天神4交差点

①舗装道整備費／加須鴻巣線
※施工区間は現場の状況により前後します

② 鴻巣桶川さいたま線 排水性舗装・切削オーバーレイ ～舗装道路整備費～

1,300万円



平成29年度予定区間 (L = 125 m)
※加美工区

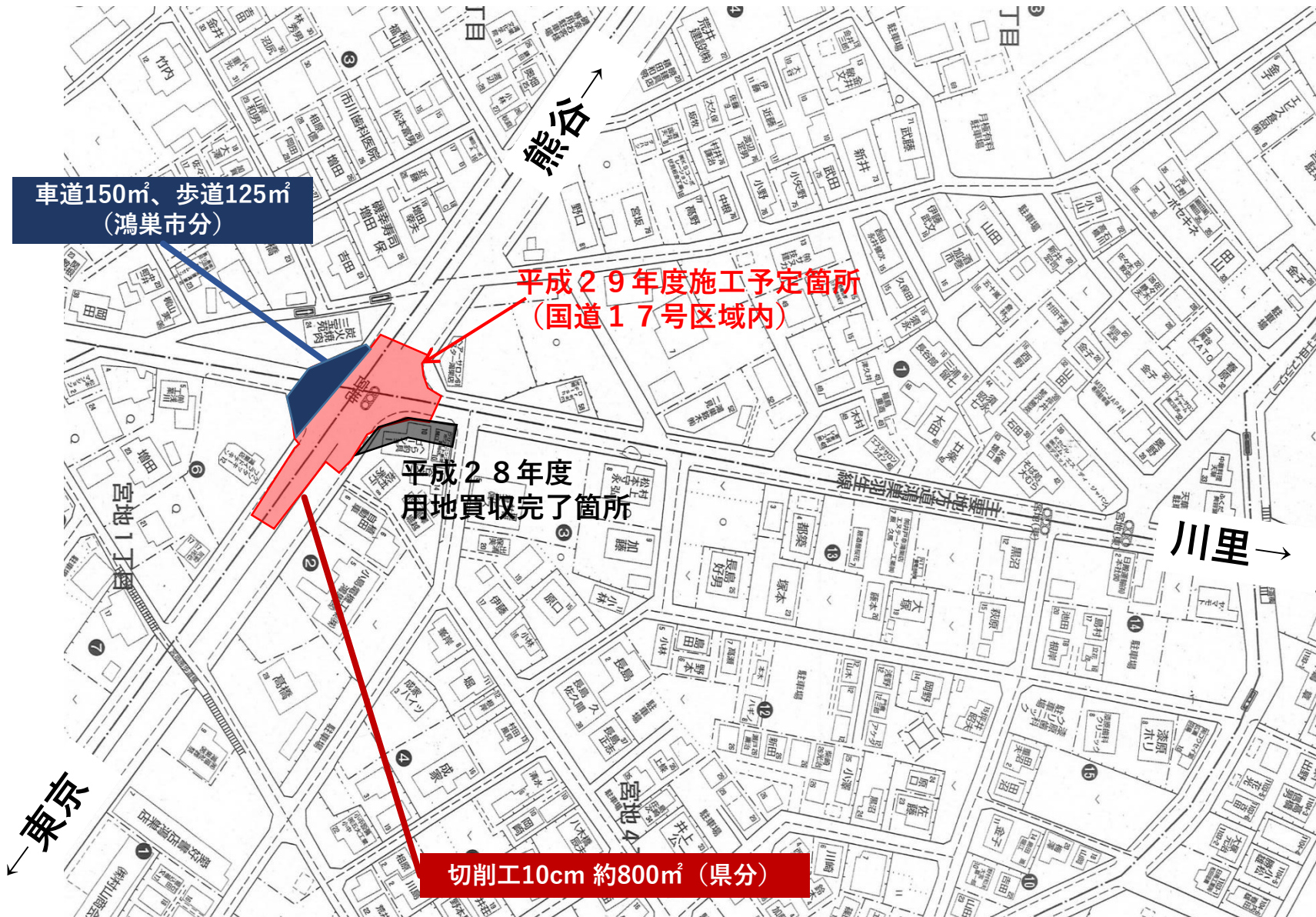
平成28年度完成区間 (L = 476 m)
起点付近 ※加美工区

※施工区間は現場の状況により前後します。



③ 鴻巣羽生線【宮地交差点】交差点改良 ～社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費～

7,000万円



⑭ 元荒川【ふるさと緑道】 ～河川改修費～

護岸工・残土処分工・測量設計

2億1,850万円

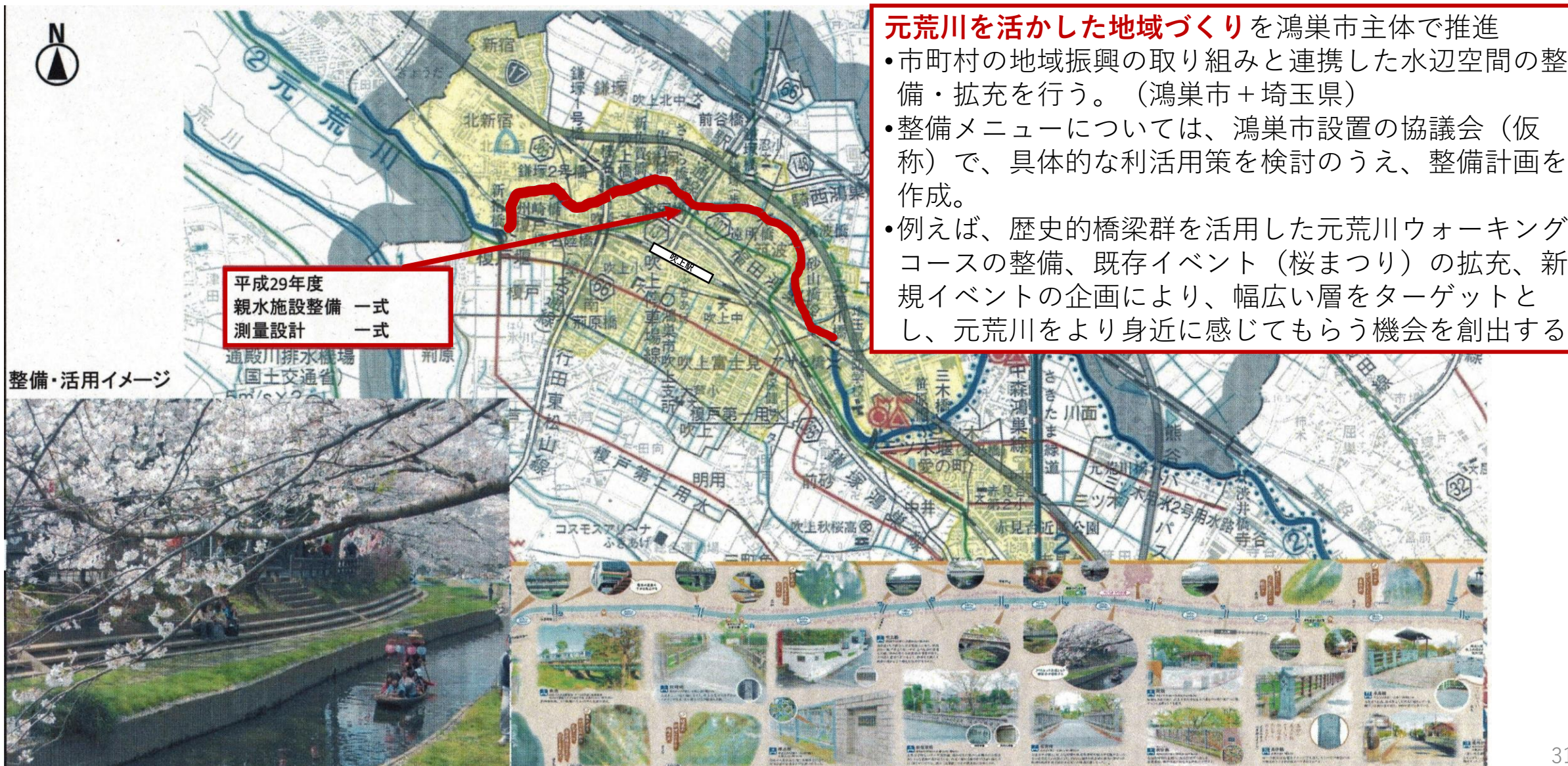
平成29年度 一級河川元荒川 河川改修事業 位置図(鴻巣市)



⑮ 元荒川 親水施設整備・測量試験

～川の国埼玉はつらつプロジェクト推進費～

6,500万円



平成29年度
親水施設整備 一式
測量設計 一式

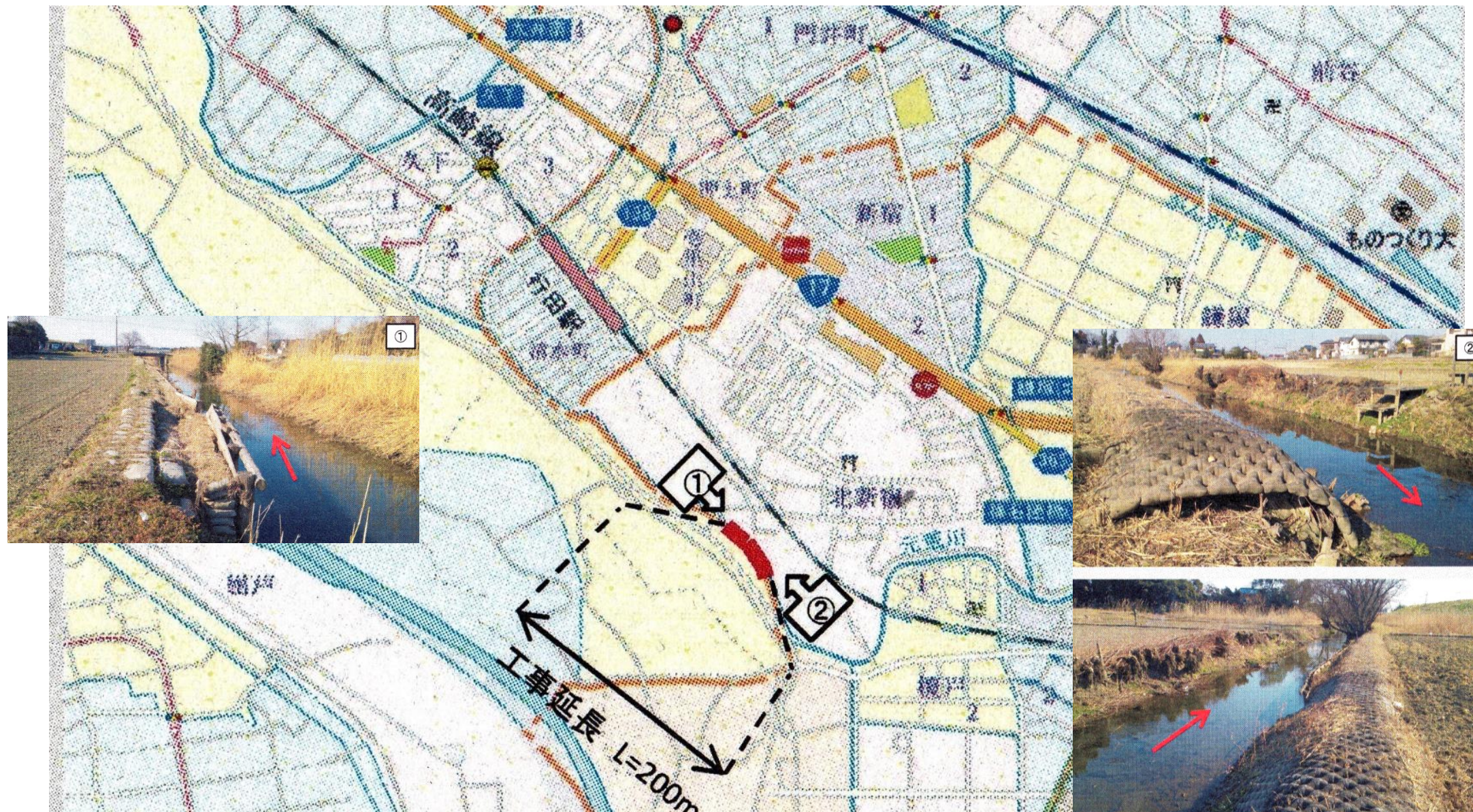
整備・活用イメージ

元荒川を活かした地域づくりを鴻巣市主体で推進

- 市町村の地域振興の取り組みと連携した水辺空間の整備・拡充を行う。（鴻巣市+埼玉県）
- 整備メニューについては、鴻巣市設置の協議会（仮称）で、具体的な利活用策を検討のうえ、整備計画を作成。
- 例えば、歴史的橋梁群を活用した元荒川ウォーキングコースの整備、既存イベント（桜まつり）の拡充、新規イベントの企画により、幅広い層をターゲットとし、元荒川をより身近に感じてもらう機会を創出する

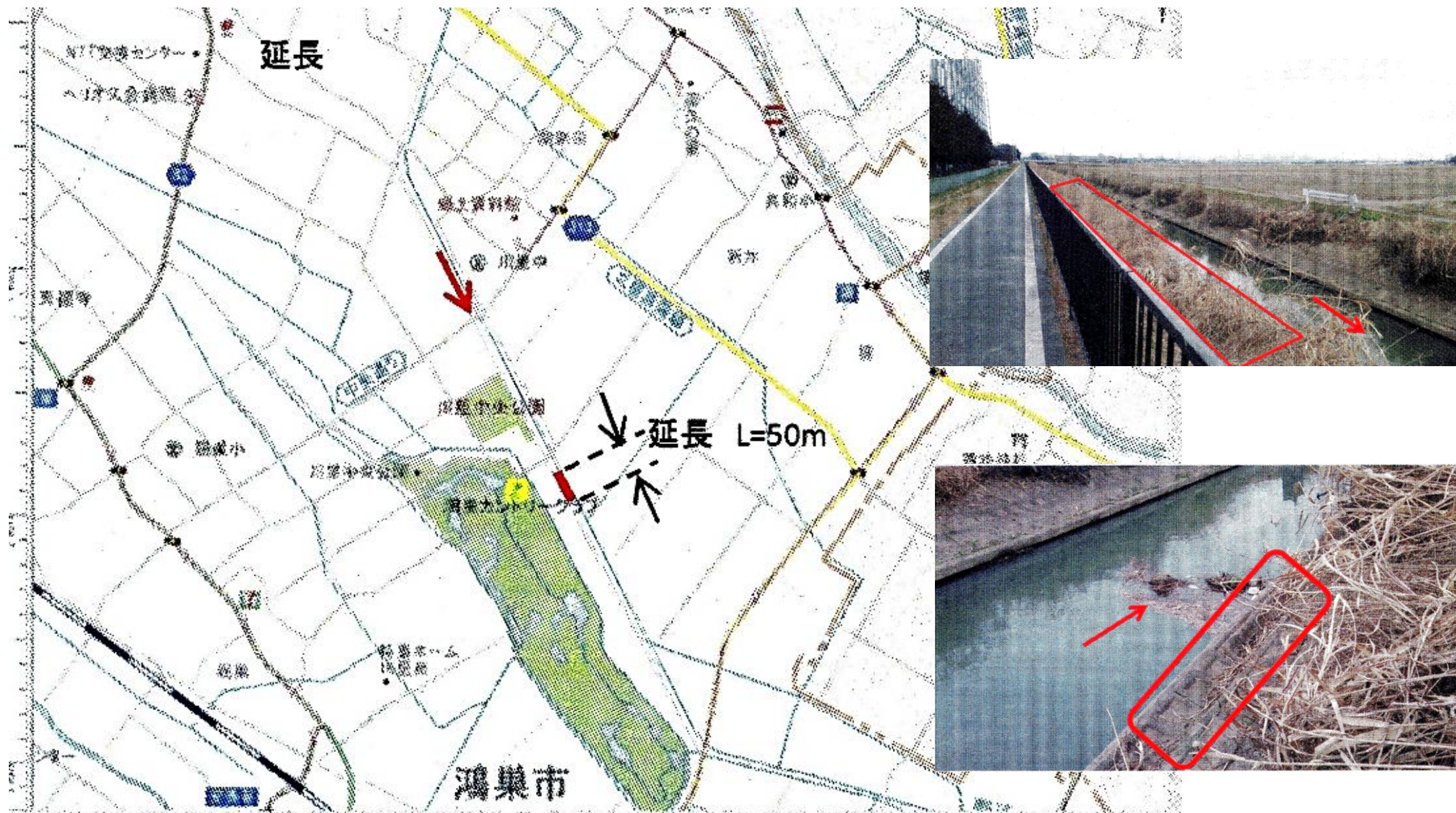
⑩ 元荒川 護岸等の機能復旧 ～河川改修費（水辺）～

6,020万円



⑰ 野通川 護岸等の機能復旧 ～河川改修費（水辺）～…

1,020万円



東京オリンピック・パラリンピックの費用負担

五輪 都外350億円先送り

費用負担合意 総額不透明に

4者協議

2020年東京五輪・パラリンピックの大会経費について、東京都、国、大会組織委員会、都外に会場がある7道県4政令市は31日、東京都内で連絡協議会を開き、総額1兆3850億円の費用分担の大枠で合意した。自治体の役割について立候補ファイナル(2013年1月)と大会開催基本計画(15年2月)に示された原則の確認にとどめたことで歩み寄り、都が350億円と試算した自治体の負担を先送りのしたことにより全会一致で合意に至った。

(3面にクローズアップ、社会面に関連記事)

- ・東京都は大会の開催都市としての責任を果たす
- ・組織委員会は大会運営の主体としての役割を担う
- ・国は大会の円滑な準備及び運営の実現に向けて、関連施策を実施する。
- ・自治体は円滑な準備及び運営に協力する。輸送、セキュリティ対策など大会が開催される自治体としての役割を担う

五輪費用分担 骨子

東京都の小池百合子知事は「地は固まった」と述べた。協議会では4者の役割をそれぞれ示した「費用分担に関する基本的な方向」との文書と、現状の費用分担試算などが提案された。試算表は自治体負担の350億円の欄を設けず「関係自治体の会場周辺の輸送、セキュリティなどの経費で、立候補ファイナルを基本として今後、精査」と付記した。自治体との厳しい調

整が進められるが、負担軽減に向け、丸川珠代五輪担当相は「地方がオールジャ

パンで進めていることを実感できるように国も支援したい」と述べ、補助金の活用などを検討する考えを示した。また、4者で仮設整備の発注などを一括で管理する「共同実施事業管理委員会」(仮称)を設置することでも合意した。

大会経費は予備費1000億、3000億円を含めると、最大1兆6850億円となる。組織委が昨年末に示した第1弾予算(V1)は1兆6000億、1兆8000億円。小池知事は「1

31日に示された費用分担の試算	組織委	その他	うち国	うち都	計
会場関係	2000	6350	1400	4950	8350
会場関係	—	3450	1200	2250	3450
大会関係(輸送、警備など)	2000	2900	200	2700	4900
大会関係(輸送、警備など)	4000	1500	100	1050	5500
大会関係(輸送、警備など)	6000	7850	1500	6000	13850

(大会組織委員会、東京都による試算。単位億円) ※国、東京都に割り振られていない350億円程度は未決

東京都と組織委員会による試算

(単位：億円)

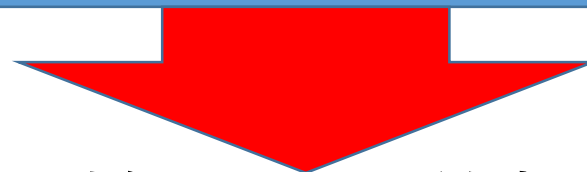
区 分	組織委員会	そ の 他		計	
		うち東京都	うち国		
会場関係	2,000	6,350	4,950	1,400	8,350
恒久施設	--	3,450	2,250	1,200	3,450
仮設・賃借料等	2,000	2,900	2,700	200	4,900
大会関係 (輸送、セキュリティなど)	4,000	1,500	1,050	100	5,500
計	6,000	7,850	6,000	1,500	13,850

350億円の負担
はだれが？

県議会の役割

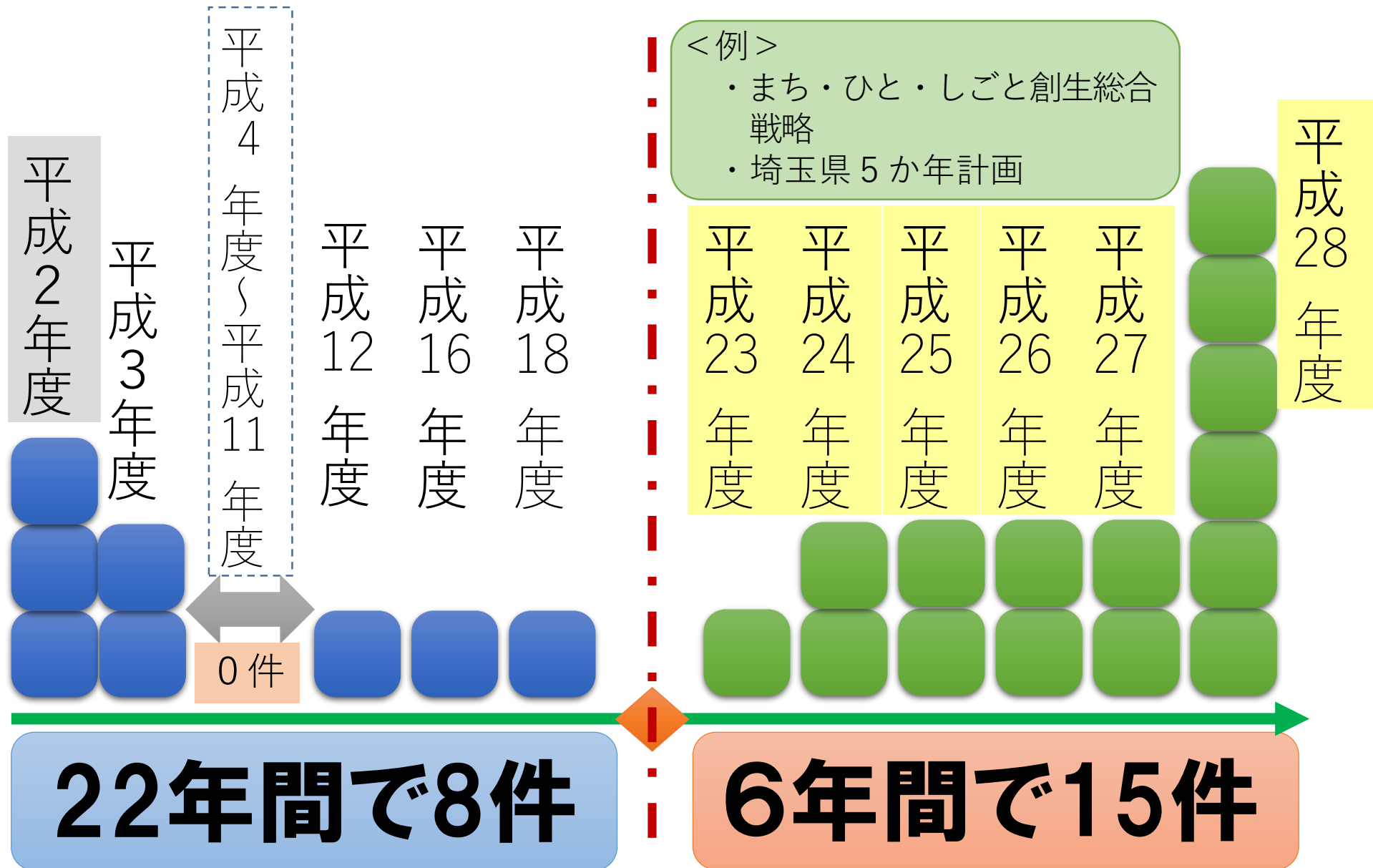
**執行部(=知事)が行う行政運営
のチェック**

**県民の声を反映した政策提案、条
例の提案・制定**

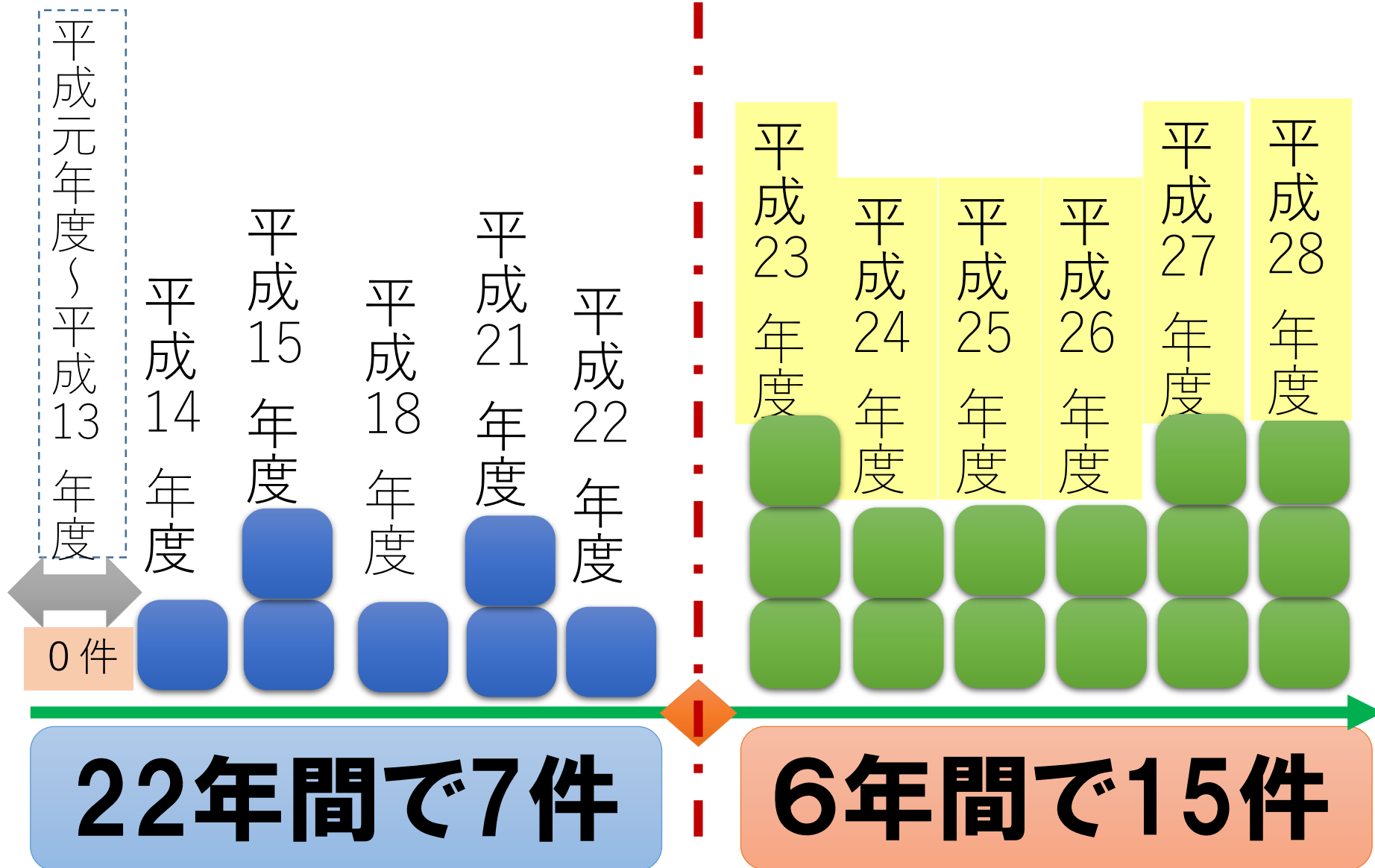


格段に増加

議案修正(=チェック)の推移



議員提案政策条例



成立した議員提案政策条例（1）

平成23年
9月

歯科口腔保健の推進に関する条例

平成23年
12月

私立学校助成審議会条例

平成24年
2月

観光づくり推進条例

平成24年
9月

中小企業振興基本条例の一部改正条例

成立した議員提案政策条例（2）

平成25年
2月

「**貧困ビジネス規制条例**」

平成25年
12月

がん対策推進条例

平成26年
2月

商店街活性化条例

平成27年
2月

「**防犯のまちづくり推進条例の一部改正条例**

薬物の乱用の防止に関する条例

成立した議員提案政策条例（3）

平成27年
6月

「**貧困ビジネス規制条例の一部改正
条例**」

平成28年
2月

手話言語条例

「**共生社会づくり条例**」

平成28年
12月

**理容師法施行条例及び美容師法
施行条例の一部改正条例**

平成29年
2月

**防災航空隊の緊急運行業務に関する条
例の一部改正条例**

農林水産業振興条例

平成29年度の自民党の政策条例案

虐待禁止条例(6月)

自転車の安全利用促進条例の改正

犯罪被害者救済条例(H29)

小規模事業所振興条例(H29)

ご静聴ありがとうございました。



fin